

表現遊び 年長

R6.12.11

しかけ紙芝居「地球はみんなのものなんだ」は、飛び出す絵本や紙芝居をヒントに自分たちがやってみたい仕掛けを考えました。「ここが動いたら面白いね」「絵が変わったらビックリするかな？」等、次々とアイデアが生まれ、仕掛けいっぱいの楽しい話ことができました。



絵の具やポス力を使って、色鮮やかに塗りました。



「ここの仕掛けは、どうする？」友達と話し合っていました。



「生き物たちが楽しく暮らせるといいな！」子どもたちの願いがいっぱい詰まったお話です。



戸外では、友達と一緒に体を動かして遊んでいます。年少、年中児に踊りを教えたり、自分なりの目標に向かって縄跳びに挑戦したりしています。



子どもたちの大好きな絵本の一つに「バムとケロ」シリーズがあります。「僕たちだったら、何をするかな？」「かいじゅうが出てきたら楽しそう！」とイメージが広がり、友達と考えを出し合って創作劇を作りました。お面や衣装、大道具も子どもたちの手作りです。



「こんな帽子どうかな？」役に合わせて、衣装も自分で作りました。



自分たちで大道具の準備をしています。



港公園や田子の浦漁港等、子どもたちにとって身近な場所が登場します。

ミミズコンポストでは、ミミズのウンチから堆肥作りにも挑戦しました。